

MFX-8207



Make your workplace connected



コンパクトなボディに ネットワーク機能をフル搭載 快適なオフィスワークを支える

マルチコミュニケーション モノクロデジタル複合機

MFX-8207



Copy コピー	Fax ファクス
Network Printer ネットワークプリンター	Network Color Scanner ネットワークカラースキャナー
Usability 操作性	Security セキュリティー
Mobile Access モバイル連携	Eco-Friendly 環境配慮
Information server 7 対応	



デスクトップにもすっきりフィット

設置面積はわずかW560mm×D520mm、標準1段タイプ
なら高さは491mmととてもコンパクト。デスクトップでも
使いやすいデザインです。

NETWORK SCANNER

オフィスの紙文書をすばやくデジタルデータ化、手軽に再利用

高精細・高速カラースキャナー

最大70枚(A4)積載可能な自動両面読み取りカラースキャナーを標準装備。毎分49枚(A4□・片面、300dpi)の高速スキャンでビジネス文を手早くデジタルデータ化し、ペーパーレスを促進します。

多様な宛先にドキュメント送信・共有

スキャン原稿はTWAINボックスやE-mail、ネットワーク共有フォルダー、FTPサーバー、Information serverのボックス※1等に簡単操作で送信・保存できます。

※1 Isモデル/オプション

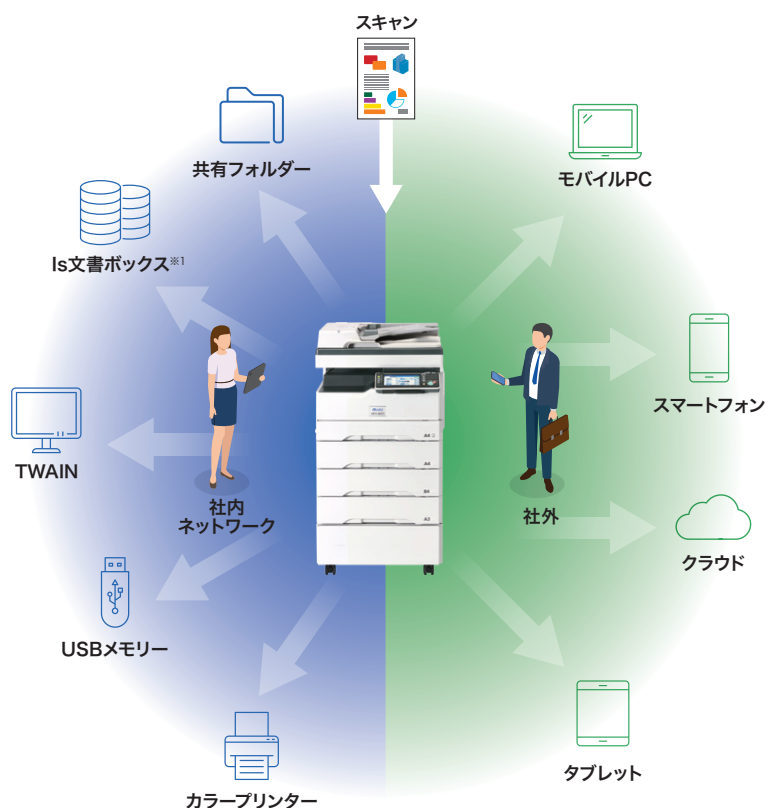
スキャン to カラープリンター

カラースキャンした原稿を付属ユーティリティ「スキャンtoプリントモニター」でネットワーク上の指定カラープリンターに自動転送。手軽な操作で簡易カラーコピーが実現します。

InformationGuard EX連携 名刺スキャン

オフィスのデータをセキュアに保存するネットワークストレージ「InformationGuard EX」※と高度に連携。ガラス面に置いた複数の名刺をまとめてスキャン送信すると、InformationGuard EXで住所や会社名、氏名などの情報をOCR処理して、データベース保存できます。

※ 別売り



COPY

クイックスタートで快適コピーワークを実現

クイックスタート&毎分20枚連続コピー

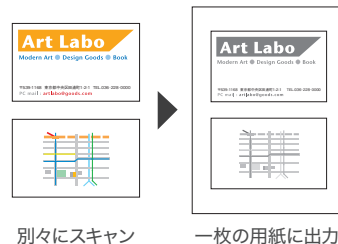
節電モードからでも高速起動で操作受付、毎分20枚(A4□・片面)の連続コピーで高い生産性を実現します。さらにファーストコピータイム4.5秒と1枚コピーでも快適にプリントします。

両面・集約コピーでコスト節約

原稿の表裏を用紙の両面にプリントできる「自動両面コピー」機能で、用紙を節約できます。複数(2、4、8)枚の原稿を1枚の用紙にまとめてプリントできる「集約コピー」機能と組み合わせれば、さらにコスト削減が可能です。

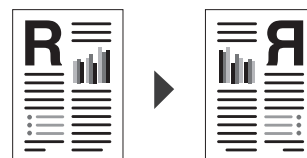
カードコピー

名刺や免許証などカードサイズの両面原稿の表裏を1枚の用紙にすっきり収めてコピーできます。



鏡像コピー

原稿を鏡に写したように左右に反転させてコピーできます。



FAX

A3送受信、信頼のスーパーG3対応ビジネスファクス



最大2,000件の宛先表

宛先表には標準で500件/最大2,000件*まで登録可能。さらに宛先番号は0001~9999番から任意に選択できるので、店番管理などにも便利です。

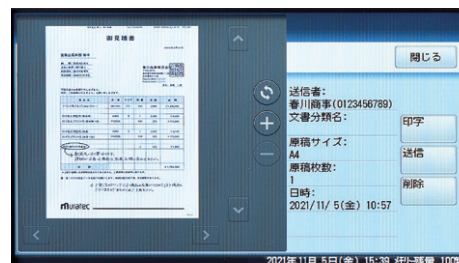
* Isモデル/オプション

受信ファクスプレビュー

受信したファクスをメモリーに保存し、プレビューで確認してからプリントできます。またIsモデルではペーパーレス受信したファクスに加えて送信済み文書も閲覧可能。PCを起動せずに確認してプリントや削除、送信することができます。

2回線収容マルチポート オプション

標準の回線に加え、さらに1回線増設できます。2回線をフルに使った同時送受信で通信時間を短縮。また回線を選択して送信できるので、複数部門での共有利用など省コスト・省スペースを実現します。



* Isモデルの操作画面です。

NETWORK PRINTER

オフィスのグループユースに最適な多機能プリンター

Windows対応600dpiプリンター

Windows GDI対応のネットワークプリンターを標準装備。オフィスの共有プリンターとして活躍します。また、集約や両面、小冊子プリントなどの機能で紙の使用量削減に貢献します。さらに、高品質・多機能プリントを実現するPCLプリンター*にも対応可能です。

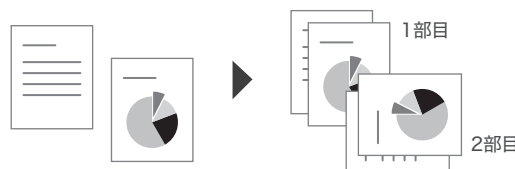
* オプションのPCL拡張キット(OP-900)が必要です。

■主なプリンター機能

不定形プリント	拡大縮小: 25~400%
セキュリティプリント	集約プリント(2/4/8in1)
回転仕分け	両面/小冊子プリント
	表紙用力セット指定

回転仕分け

A4サイズの内紙を給紙ユニットにタテ/ヨコそれぞれの方向にセットしておくことで、一部ごとまたはページごとにタテ/ヨコの内紙を交互に給紙。手作業で仕分ける手間が省けて便利です。



「Information server 7」との連携でオフィスのペーパーレス化、ドキュメント共有を推進

ペーパーレスFAX

受信ファクスを文書ボックスに自動配信。PC上で編集から送信まで、FAX業務の完全ペーパーレス化を実現

高度な受信ファクス自動配信

受信ファクスを発信元番号や受信時間、曜日、受信回線※などあらかじめ設定した条件に従って、指定ユーザーやファクス、E-mail宛先、ネットワーク共有フォルダーへ自動配信。必要な情報を必要な人にすぐ配信することで、ファクスをよりスピーディなビジネスツールとして活用できます。

※ オプションの2回線キット装着時

ひと目でわかるサムネイル&カレンダー表示

受信ファクスやスキャン文書をサムネイルで見やすく一覧表示。文書の保存日付ごとにカレンダー表示もできるので、すぐに目的の文書を見つけることができます。また各ボックスの下に最大100個のサブボックスを作成可能。親ボックスの文書をさらに細かく振り分けできます。

受信ポップアップ&音声通知

ファクス受信やスキャン文書の新着をサムネイル付きポップアップや音声でお知らせします。またPC-FAX送信やPCプリントの完了なども通知できるので、本体から離れた場所でも的確に状況を確認できて便利です。



期限お知らせ設定

文書ボックスに保存された文書の中で処理が必要なものについて予め「期限」を設定し、その期限がきたらポップアップでお知らせしたり、活動状況をWeb画面で一元管理することができます。



キーワードでOCR検索

文書ボックスの保存文書を自動的にOCR処理。任意のキーワードで検索してヒットした文書を絞り込み表示します。また未既読状態や保存日など文書の属性でも絞り込みできるので、目的の文書を素早く見つけることができます。

※ OCRの結果は100%ではなく、原稿の状態によっては正しく処理できない場合があります。
 ※ OCR検索対象はInformation server内の保存文書およびバックアップモード画面に表示された文書です。外部に転送・保存した文書はOCR検索できません。

PCからダイレクトファクス送信

Information serverに保存した文書やPCで作成した文書を任意のファクス、インターネットFAX宛先にダイレクト送信。原稿を印字する無駄を省き、より鮮明な画像を手軽に送信できます。さらにイントラネット内の対応機同士なら、相手機のIPアドレスを直接指定して送信できます。



ユーザー送信履歴保存



ユーザーが本体やファクスドライバー、Information serverから送信したファクス/インターネットFAX原稿をInformation serverの送信ボックスに保存して一元管理できます。「いつ」「誰が」「どこに」「何を」送信したか、確実な通信記録を残せます。




文書を自在に編集


文書ボックスに保存した文書を画面上でかんたん編集

■画像補正

- 



自動傾き補正 手動傾き補正


画像の傾きを自動または手動で補正できます。
- 

画像を90度ずつ回転します。
- 


画像の白紙部分に載った小さな黒点などを自動検出して除去します。


■画像編集

- 


あらかじめ設定した定型文や任意のテキストを挿入できます。
- 


丸や四角形を挿入して文書の必要な箇所を囲むことができます。
- 


あらかじめ作成したスタンプや電子印鑑を付加できます。さらに任意の画像データも登録できます。
- 

不要な範囲を指定して消去できます。またその上からテキストやスタンプなどを上書きすることも可能です。
- 

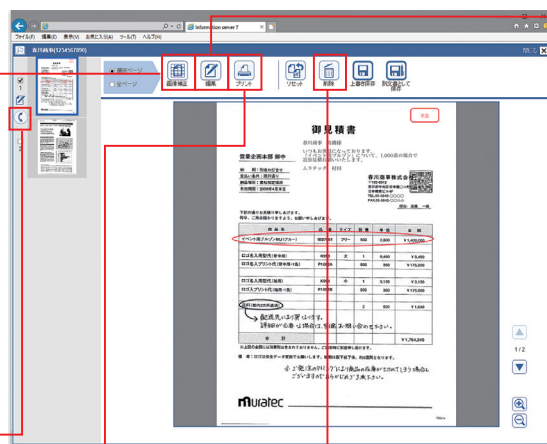
フリーハンドの線を加えることができます。

- 

ページの順序を入れ替えます。
- 

開いている文書をプリントします。
- 

複数ページ文書の不要なページを削除します。



モバイル連携

スマートデバイスの活用でリモートワークを促進



外出先で



FaxReply

自動配信された受信ファクスを
外出先で確認・編集してダイレクト返信



確認・編集



FAX返信

※ Isモデル/オプション

オフィスで



無線LAN



Muratec Mobile

タブレット・スマートフォンから
PDF文書や画像を
ダイレクトプリント



SECURITY

充実のセキュリティ機能を搭載

オフィス環境に応じたユーザー認証

本体操作にユーザー認証を設定し、第三者が許可なく機械を操作することを防げます。認証方式はユーザーID/パスワードを入力する方法に加え、FeliCaなどの非接触ICカードによる認証にも対応[※]。社員証などのIDカードと連動させて簡単&セキュアに本人認証を行うことができます。



※ オプションのICカード認証装置とICカード認証装置取付キットが必要です。非接触ICカード方式はFeliCaとMifareに対応しています。なお本オプション装着時、「スキャン to USBメモリー」および「USBメモリー to プリント」機能は使用できません。

ユーザー使用状況管理

ユーザーやグループごとに、コピー/ファクス/スキャン/プリント各機能の使用枚数や料金を集計可能。さらに両面・集約などプリント機能の使用状況を表示できます。またレポートをメールに自動送信[※]することもできます。

※ Isモデル/オプション

ユーザー	群	コピー	ファクス	スキャン	プリント
ユーザー1	群1	10	5	2	1
ユーザー2	群2	8	3	1	2
ユーザー3	群3	12	7	3	4
グループA	群A	15	8	4	5
グループB	群B	9	4	2	3
グループC	群C	11	6	3	4
グループD	群D	7	3	1	2
グループE	群E	13	7	4	5
グループF	群F	6	2	1	1
グループG	群G	14	8	5	6
グループH	群H	5	2	1	1
グループI	群I	16	9	6	7
グループJ	群J	4	1	0	0

セキュリティプリント

プリンタードライバーで認証ユーザーを指定してプリント指示すると、印字データを本体メモリーに蓄積。ユーザー認証できた時だけ印字するので、第三者に見られずにデータを確実に印字するのに便利です。認証は操作画面でID/パスワードを入力する方法の他、非接触ICカードによる認証にも対応しています[※]。

※ オプションのICカード認証装置とICカード認証装置取付キットが必要です。非接触ICカード方式はFeliCaとMifareに対応しています。なお本オプション装着時、「スキャン to USBメモリー」および「USBメモリー to プリント」機能は使用できません。

FAXセキュリティ



誤送信を防ぐ多彩なFAXセキュリティ機能を搭載。ファクシミリ通信のセキュリティ向上を目指して制定されたガイドライン、FASEC 1[※]に適合しています。

● 宛先・ダイヤル2度押し

送信開始前に、指定した宛先やファクス番号を再入力させて入力ミスによる誤送信を防止します。

● 宛先確認表示

送信開始前に宛先の確認画面を表示し、間違いがないか確認できます。

● セキュリティ受信

指定時間内の受信文書は印字せずメモリーに蓄積。パスコードを入力しないと印字できないので、受信文書の勝手な持ち去りを防ぎます。

● 送信確認証・通信管理レポート

1件ごとに送信結果を確認できる「送信確認証」や、通信履歴を一覧で確認できる「通信管理レポート」を出力できます。また操作画面での確認も可能です。

※ FASECとは、情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)がファクシミリ通信のセキュリティ向上を目指して制定したガイドラインの呼称です。FASECのロゴマークは、このガイドラインに準拠したファクシミリ複合機に使用されます。

ECO-FRIENDLY

使い勝手に合わせて賢く省エネ

省エネ設計で環境に配慮

機械を利用しない時は「節電」モードに切り替えて電力消費を抑えます。1週間の平均的な消費電力量の目安となるTEC値[※]は0.28kWhを実現しました。

※ 国際エネルギースタープログラムVer.3.0で定められた測定法による数値。

選べる節電モード

消費電力を0.50Wに抑える初期モードの他、原稿のセットやタッチパネルへの接触ですぐに待機画面に復帰する別モード[※]も装備。使い勝手に合わせて設定を変更できます。

※ 本モードでの消費電力は14Wとなります。



最小電力0.23Wでファクス受信

夜間など本体を操作しない時間帯は、着信ファクスのみに応答する「最小電力モード」にタイマーで移行。待機電力0.23Wという超低電力で省エネに貢献します。

※ オプションのInformation server、ヒーターキット(スキャナー用)、ICカード認証装置のいずれかを装着した時は設定できません。

環境基準・認定への適合



■ 国際エネルギースタープログラムに適合

当社は本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に開する基準を満たしていると判断します。



■ エコマーク認定を取得

資源採取や廃棄などの問題に取り組み、稼働時や待機時の消費電力が小さく、地球環境に配慮した製品として、(財)日本環境協会によるエコマークの認定を取得しています。



■ グリーン購入法の判断基準に適合

本製品はグリーン購入法の判断基準に適合しています。

USABILITY

使いやすさにこだわった操作性を追求

7インチフルカラータッチパネル

WVGAフルカラー表示の大型操作画面で豊富な機能を直観的に使いこなせます。

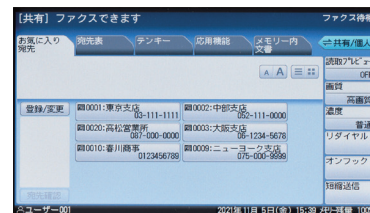
記録紙確認ランプ

受信ファクスやPCプリントなどの印字をセンサーで検知して高輝度ランプでお知らせ。機械から離れた場所や完了音が聞こえにくい場所からでも、印字文書があることを光で確認できて便利です。



お気に入り宛先

よく利用するファクス宛先や、メールや共有フォルダーなどのスキャン宛先をお気に入り宛先に登録することでスムーズに呼び出すことができます。ファクス/スキャンそれぞれ最大10件登録できます。



パネル角度をフリーストップ調整

パネルは傾斜角度5°~85°の間でフリーストップで調節可能。利用者の視線に合わせて操作しやすい位置に調整できます。

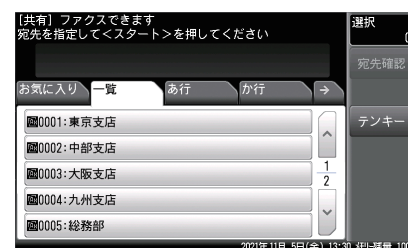
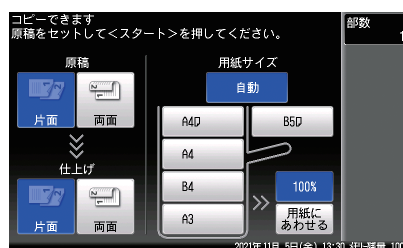
画面をタッチしやすいスタイラスペン

ファクスの宛先指定や文字入力などの細かい操作には付属のスタイラスペンが便利です。指にフィットする持ちやすいフォルムで、素早く正確な操作を軽いタッチで実現します。



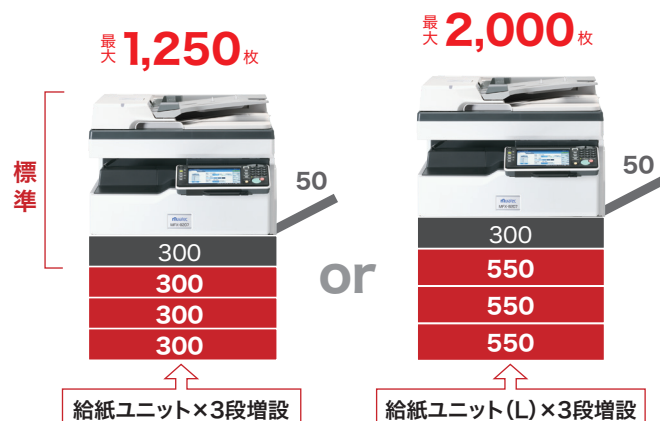
シンプルで分かりやすい簡単モード NEW

最小限の機能のみに表示を絞り込み、シンプルな操作性を実現する「簡単モード」に画面を切り換えることができます。大きなボタン表示で押し間違いなどの誤操作を防ぎます。



UNIT VARIATION

選べるユニットバリエーション



増設給紙ユニットは300枚タイプと550枚タイプから選択可能

オプションの給紙ユニットは、本体の高さを低く抑えることができる300枚タイプと大容量給紙が可能な550枚タイプをご用意しました。手差しトレイと合わせて最大2,000枚の給紙が可能です。

※ 300枚タイプと550枚タイプを混在させることはできません。

■MFX-8207 主な仕様

基本仕様 / コピー仕様	
形式	デスクトップ/コンソール型
メモリー容量	ファクス:32MB, コピー:58MB
読み取り解像度	600dpi×600dpi
書き込み解像度	600dpi×600dpi
階調	256階調
感光体種類	OPCドラム
複写方式	LEDを露光光源とする乾式電子写真方式
現像方式	非磁性1成分接触現像方式
定着方式	ヒートローラーによる熱圧力定着方式
原稿サイズ	<シート>最大 297mm×420mm <ブック>最大 297mm×420mm
複写サイズ	用紙サイズ <用紙カセット(1段目)>A3, B4, A4, A4 ¹ , B5 ¹ , A5 ¹ <用紙カセット(オプション)>A3, B4, A4, A4 ¹ , B5 ¹ , A5 ¹ <手差しトレイ>A3, B4, A4, A4 ¹ , B5, B5 ¹ , A5, A5 ¹ , はがき(幅100mm×長さ148mm)、 角形2, 長形3, 長形4, 洋形4, 不定形(長さ:140~432mm×幅:90~297mm) ^{※1} 画像欠け幅 先端・後端:3mm, 左・右:3mm
用紙種類 ^{※2}	<用紙カセット>普通紙・再生紙(60~90g/m ²) 約300枚(64g/m ²) <手差しトレイ>普通紙・再生紙(60~90g/m ²) 約50枚(64g/m ²) 厚紙(91~160g/m ²) 約20枚(160g/m ²), はがき約20枚, 封筒 ^{※3} 5枚
ウォームアップタイム	27.0秒(室温23℃) ※キー操作受付までの時間/約13秒
ファーストコピータイム	4.5秒(室温23℃, A4 ¹ 送信, 1段目用紙カセット, 原稿ガラス使用時)
連続複写速度(最大) ^{※4}	A4 ¹ 20枚/分, A4 ¹ 18枚/分, A3 ¹ 16枚/分, B4 ¹ 18枚/分, B5 ¹ 18枚/分
複写倍率	固定 25~400%(1%きざみ) ズーム 用紙カセット(300枚)×1段目手差しトレイ(50枚) ※64g/m ² 用紙カセット(300枚)×3段目または用紙カセット(550枚)×3段目 ※64g/m ²
給紙方式	標準
連続複写枚数	1~999枚
電源	AC100V±10% 50/60Hz共用
待機電力	待機時:53Wh 節電モード(モード1):14W 節電モード(モード2):0.50W(最小電力モード時:0.23W ^{※5})
最大消費電力 ^{※6}	最大920W以下(フルオプション時)
エネルギー消費効率 ^{※7}	47kWh/年 区分:複合機c
大きさ	幅594mm×奥行585mm×高さ491mm(※パネル角度85°のとき)
機械占有寸法	幅870mm×奥行631mm(手差しトレイを開き, 延長用紙トレイを引き出した状態, 突起部除く)
質量 ^{※8}	約36.1kg
環境条件	周囲温度が10℃以上30℃以下のとき 相対湿度:20~80% 周囲温度が30℃を超えて32℃以下のとき 相対湿度:20~68%

※1 用紙サイズは, 縦と横の比率が2.5倍以内に収まるように設定してください。 ※2 使用条件によっては正しく印刷できない場合があります。 ※3 封筒の種類, 保管, 印刷環境によりフヤ印刷不良が発生する場合があります。 ※4 連続複写速度は, 使用条件により低下する場合があります。 ※5 オプションのInformation server, ヒートキート(スキャナ)用, またはICカード読込装置装着時に設定できません。 ※6 最大消費電力の数値は, 自動時と定着時(定着時)の間の平均的な消費電力ではありません。 ※7 省エネ法(平成25年3月1日付)で定められた複写機, 複合機の測定方法による数値。 ※8 消耗品を除いた重さです。

自動原稿送り装置仕様

原稿送り装置の種類	
原稿サイズ	1枚読み取り <最大>(片面/両面)コピー時:幅297mm×長さ432mm (片面)ファクス送信/スキャン 600dpi読み取り時:幅297mm×長さ500mm ファクス送信/スキャン 600dpi以外の読み取り時:幅297mm×長さ1000mm (両面)ファクス送信/スキャン:幅297mm×長さ432mm <最小>幅139.7mm×長さ139.7mm
連続読み取り	<最大>幅297mm×長さ420mm <最小>幅148mm×長さ210mm
原稿の坪量	片面 35~128g/m ² 両面 50~128g/m ²
原稿積載枚数	70枚(A5~A3, 80g/m ²)
原稿読み取り速度	片面 カラー/モノクロ:20枚/分 (A4 ¹ , 600dpi) 両面 カラー/モノクロ:16ページ/分

プリンター部仕様

形式	内蔵型
メモリー容量	基本仕様/コピー仕様にする
プリントサイズ	基本仕様/コピー仕様にする
連続プリント速度	基本仕様/コピー仕様にする
書き込み解像度	600dpi×600dpi
ページ記述言語	標準 GDI オプション PCL 5e ^{※1} , PCL XL ^{※1}
対応プロトコル	TCP/IP (LPR(IPv4), Port9100), IPP ^{※2} , SNMP
インターフェイス	Ethernet 10BASE-T, 100BASE-TX, 1000BASE-T, USB2.0
エミュレーション	HP LaserJet 4250n ^{※1}
対応OS	Windows 8.1/8.1 x64/10/10 x64/11/11 x64 Windows Server 2012/2012 R2/2016/2019/2022
内蔵フロント	PCL5e ^{※1} PCLXL ^{※1} 欧文80フロント

※1 PCL拡張機能(オプション)が必要。 ※2 オプションのInformation server装着時のみ。

■MFX-8207 主な機能

【コピー】	ADF / FBS混在送信 送信確認 90度回転送信 TEL / FAX自動切り替え 代行受信:250件 ページ合成送信 両面コピー 両面送信 ダイレクトメール防止 自動集約 受信FAX7レブル [※] 印字(標準モデル) Is文書閲覧プレビュー [※] セキュリティ受信 宛先 / ダイアル2度押し 同報 / グループ送信禁止 通信管理レポート / 日報 フォート通信(親展, 掲示版) 2回線マルチボート [※] 済スタンプ	InformationGuard EX名刺スキャン ページ分割送信 ファイル名編集 メール編集(件名 / 本文) 暗号化PDF PDFScanMaker標準添付	サブボックス振り分け 文書サムネイル表示 / カンダラ表示 送信・プリントジョブ / 履痕管理 ボック文書操作(送信 / 転送 / 印刷 / 保存 / 削除 / お知り合わせ) 保存文書バックアップ 画像編集(テキスト, スタンプ, 図形, 修正消去) 文書OCR検索 FaxReply対応	
【ファクス】	600dpi超画面質 256階調(ハーフトーン) 発信元選択:3件 送付案内書 宛先条件数:500件/2,000件 [※] グループ送信:200グループ 送信予約:100件 順次同報:530件/4,060件 [※] 時刻指定送信	【プリンター】 拡大縮小:25~400% 不定形プリント 表紙用紙選択 集約プリント(2/4/8 in 1) 両面 / 小冊子印刷 としり 画像180°回転 トナーセーブ ソート / 回転仕分け(A4のみ) センターマーク / 三折マーク印字 セキュリティプリント Muratec Mobile対応	【便利機能】 読み取りプレビュー(スキャン / ファクス) ジョブメモリー(6個) モード禁止設定 お気に入り宛先登録 節電モード 最小電力モード(標準モデル) 言語切替(日英) 記録簿確認ランプ Web画面から本体機器設定	【Information server [※] 機能】 インターネットFAX ペーパーレスFAX送信受信 受信文書自動配信 ※オプション / Isモデル

お問い合わせ先:

村田機械株式会社 情報機器事業部
ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部
〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136
TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136

TEL. 075 (672) 8136

https://www.muratec.jp/ce/

※このカタログの記載内容は2022年2月現在のものです。

お問い合わせ先: 村田機械株式会社 情報機器事業部

ムラテック販売株式会社

本社 / 営業本部

MFX-8207 価格表 — 本体と主なオプション価格のご案内 —

■ 本体仕様と標準価格(税別)

モデル	標準モデル	Isモデル
外 観		
本体仕様 (価格に含まれるもの)	本体(RADF + 300枚給紙ユニット×1 + 50枚マルチ手差し +両面プリントユニット)	本体(RADF + 300枚給紙ユニット×1 + 50枚マルチ手差し +両面プリントユニット)+ Information server 7キット
本体標準価格	698,000円	896,000円
搬入 ^{※1} ・設置説明費 ^{※2}	35,000円	40,000円
ソフトインストール料金 ^{※3}	<ul style="list-style-type: none"> ・基本導入料金：9,000円(1クライアントのインストール料金) ・追加インストール料金：4,500円(クライアント追加につき) 	

※1 搬入費には、特殊作業(クレーン車使用等)は含まれておりません。また、離島・遠隔地等については、別途交通費等をご請求させていただく場合があります。詳しくは担当者にお問い合わせください。

※2 設置説明費は、標準設定費及び操作説明費です。ドライバーのインストール費用は含まれておりません。

※3 本体同時インストール料金です。後日インストールの場合は、別途料金が必要となります。Information server 7の最大ユーザー数は、200クライアントまでとなります。

■ オプション品(税別)

ハンドセット : 10,000円
取付費: 2,000円
別途取付費: 11,000円

専用台Highタイプ^{※2} : 38,000円
取付費: 4,500円
別途取付費: 13,500円

専用台Lowタイプ^{※3} : 30,000円
取付費: 4,500円
別途取付費: 13,500円

▲ 上記本体写真は、本体に給紙ユニット×3、専用台Highタイプを装着した状態です。

給紙ユニット^{※1} : 50,000円
取付費: 4,500円
別途取付費: 13,500円

給紙ユニット(L)^{※1} : 55,000円
取付費: 4,500円
別途取付費: 13,500円

※1 最大3段まで増設できます。給紙ユニットと給紙ユニット(L)を組み合わせることはできません。
※2 給紙ユニット(L)×3段装着時は利用できません。給紙ユニット(L)×3段装着時は専用台Lowタイプを、その他の場合は専用台Highタイプをご利用ください。
※3 給紙ユニット(L)×3段装着時のみ。その他の場合は専用台Highタイプをご利用ください。

品 名	標準価格	取 付 費	別途取付費
固定脚 ^{※1}	8,000円	4,500円	13,500円
PCL拡張キット(OP-900) ^{※2}	60,000円	4,500円	13,500円
Information server 7キット ^{※3}	198,000円	—	13,500円
2回線キット(AL-900)	120,000円	4,500円	13,500円
ヒーターキット(給紙ユニット用) ^{※4}	22,000円	4,500円	13,500円
ヒーターキット(スキャナー用)	15,000円	4,500円	13,500円
ICカード認証装置 ^{※5}	59,800円	4,500円	13,500円
ICカード認証装置取付キット	8,000円	—	—
済スタンプ ^{※6}	5,000円	2,000円	11,000円

※1 固定脚取付時のアンカー工事については、別途専門の業者にご依頼ください。 ※2 PCL拡張キット(OP-900)を装着すると、PCLプリンターとして利用できます。

※3 Isモデルは標準搭載。取付費はハードウェアのみの取付費です。ソフトインストール料金は含まれておりません。 ※4 オプションの給紙ユニット/給紙ユニット(L)各段に装着できます。

※5 接続にはオプションのICカード認証装置取付キットが必要です。 ※6 スタンプ可能枚数は、約10,000枚です。

■ 主な消耗品(税別)

品 名	標準価格
交換用 済スタンプ(ピンク) ^{※1}	1,500円

※1 スタンプ可能枚数は、約10,000枚です。

MFX-8207 価格表 — 保守サービスのご案内 —

■ 保守サービス(ハードウェア)(税別)

キットサービス方式	
料 金	・ トナーユニット(キットサービス用) Aタイプ:24,000円/Bタイプ:45,000円/個
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ トナーユニット(キットサービス用)をご購入いただくことにより、キットサービス方式に基づき機器の保守サービスを実施いたします。 ・ キットサービスには、機器故障の際の出張費・技術料・交換部品代が含まれています。但し、消耗品(用紙代)は除きます。 ・ トナーユニット(キットサービス用)のトナーが無くなれば、新しいトナーユニット(キットサービス用)をご購入いただけます。 ・ ドラムユニットはキットサービス実施中は無償貸与いたします。
期 間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検収日より最長5年間とします。 ・ 6年目以降は、2年間を限度とし再契約できます。(再契約では料金が変わります。6年目:10%割増。7年目:20%割増。)

- ・ トナーユニットは、AタイプでA4判標準原稿(黒字率6%)約3,000枚、Bタイプで約6,000枚相当印字可能。(使用条件により増減することがあります)
- ・ お客様のご要請の都度、有償でお引き受けする「オンコールサービス」方式につきましては、販売担当者にお問い合わせください。

■ 保守サービス(ソフトウェア)(税別)

種 別	標準価格	サービス内容
ムラテックMFP ネットワークサポート	24,000円/年	製品の各種ネットワーク機能を快適にご利用いただくため、以下のサービスをご提供する年間サポート契約です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 製品機能の利用に必要な機器本体、ネットワークおよびクライアントPCの各種設定 ・ 付属ソフトウェアのインストール作業および環境構築(5クライアントまで) ・ 操作に関するお問い合わせへのリモート補助・設定変更
ムラテックITサポート	48,000円/年	「ムラテックMFPネットワークサポート」の内容に加え、PCなどオフィスのIT機器・ソフトウェアの操作方法やトラブル時の障害切り分けまで、ムラテックがワンストップで以下のサービスをご提供する年間サポート契約です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ムラテックMFPネットワークサポート」でご提供するサービス内容 ・ ヘルプデスク: メール設定、ネットワーク接続設定、表計算などPCソフトウェア^{※1}のリモートによる操作支援、PC・周辺機器のトラブルシューティング ・ ヘルプデスクで解決できない場合、訪問によるトラブルシューティングおよび復旧後の設定支援 ・ PC・周辺機器故障時の代替機貸出し(宅配)^{※1}およびヘルプデスクでの代替機設定支援
オンコールサービス	基本料:9,000円 技術料(60分) ^{※2※3} :9,000円	上記いずれかの年間サポート契約未加入時または契約対象外の事項について、お客様のご要請に基づき訪問し、製品の動作確認やトラブル調査、切り分け、修理を行います。

- ・ 無償保証期間はありません。
- ・ 機器本体のハードウェア部分に関する保守は「保守サービス(ハードウェア)」に含まれます。
- ※1 対象製品の詳細は販売担当者にお問い合わせください。
- ※2 60分以降の作業については、以後30分毎に4,500円(税別)の技術料がかかります。
- ※3 弊社営業時間外の作業については、技術料を割増(30%)させていただきます。

■ LAN 基本工事費: 25,000円(税別)

- ※上記LAN基本工事費は1サーバー/1クライアントの料金です。複数サーバー/複数クライアントの場合はその都度お見積りさせていただきます。
- ※工事距離は10m以内とし、以後10mごとに10,000円加算致します。ハブ・ケーブル等機材の料金は含みません。(最長30m)
 - ・ 工事範囲は1フロア内となります。(それ以外の場合は別途見積り致します。)
 - ・ 配線方法は床上モール配線となります。
 - ・ 事前に工事フロア平面図面(寸法入り)及びレイアウト図が必要です。
- ※工事完了後の保守は料金に含まれません。

■ 使用済商品引き揚げ費(税別)

引揚機種	回収費	再資源化処理費	合計
感熱・パーソナルFAX(～約15kg)	4,000円	1,000円	5,000円
普通紙FAX(約15kg～約39kg)	7,000円	3,000円	10,000円
複合機①(約40kg～約55kg)	10,000円	4,500円	14,500円
複合機②(約56kg～約90kg)	15,000円	9,000円	24,000円
複合機③(約91kg～120kg)	16,000円	11,000円	27,000円

- ・ 120kg以上の引揚機種及び特殊作業(クレーン等)が必要な場合は、別途お見積り致します。
- ・ 本体の設置と同時・同一箇所からの引き揚げ時の料金です。後日または本体と異なる場所からの引き揚げ時は別途お見積りいたします。